

工事の げんば 現場より

今はこんな様子だよ。



5月4週目

きゅうとうけいじ ぶつでん かやぶき やね せこう じゅんちよう しんこう かや おお やね すがた あらわ かやぶき やね
 旧東慶寺仏殿の茅葺屋根施工は順調に進行し、茅の大きな屋根が姿を現してきました。茅葺屋根
 かや つ かさ やね かたち つく あ つ あ かや てっぺん すぎかわ おお あまじまい よ
 は茅を積み重ね屋根の形を作り上げ、てっぺんは積み上げられた茅と鉄板・杉皮で覆い雨仕舞を良
 さいご かわら お ひ し たんせい すがた ととの
 くし、最後に瓦で押さえて引き締まった端正な姿が整いました。



▲ 下葺きとして薄く茅を葺きあげていきます。この上に
 うわぶ かし おしぼこたけ ろしゅつ
 上葺きを重ねるので、押針竹は露出しています。

▲ 薄く葺いた下葺きの上に重ねて、厚みと屋根形を
 ととの うえ かわら なら おさ
 整えながら上葺きを葺いていきます。



▲ てっぺん（棟 / グシ）に茅束を積み重ね形を整えます。

▲ 茅束で整えた上に瓦を並べて納めます。

やね 屋根のてっぺんの形、
 おな かやぶき やね
 同じ茅葺屋根でも、いろいろな
 しゅるい 種類があるんだよ。園内の
 たてもの さが み
 建物で探して見てみてね！



かやぶき やね むね
 茅葺屋根は棟（グシ）がひとつの
 みどころ きのうせい
 見せ所。機能性がありつつ、見た目が
 よ やね
 カッコイイ！のが良い屋根だよ。



◀ 刈り整えて完成。